

AC-2D202K2B

かんたんガイド

株式会社エイポック

<http://www.a-poc.co.jp/>

TEL 045-508-5201

Ver.A

■付属品がすべてそろっていることを確認してください。

- AC-2D202K2B (スキャナ)
- かんたんガイド(本書)
- 専用 USB ケーブル

本製品を使用するには USB ポートがあるパソコン(Windows XP 以上)が必要です。

【ユーザー専用ページのご案内】

<http://www.a-poc.co.jp/dl2/>

(弊社 URL の後、英小文字でディー、エル、2、スラッシュ)
ログイン ID/パスワード **お買い上げの商品に記載**

◆取扱説明書はホームページからダウンロードして下さい。

取り扱い上の注意

ご使用の前に次の事項をお読みいただき、必ずお守り下さい。その指示に従わないと、故障・感電・火災の原因になります。

- 落下・衝撃を与えない。重いものを乗せない。
- ケーブルを引っ張らない。ねじらない。
- 読み取り窓を強くこすったり、引っ掻いたりして傷つけない。
- 水で濡らさない。開口部から金属、液体など異物を入れない。
- 高温になる場所、粉塵が多い場所、湿気が多い場所で使用しない。
- 分解しない。
- 故障したまま使用しない。

本製品の取り扱いを誤ったために生じた故障・不具合、お客様の身体への障害および財産への損害は弊社の保証対象には含まれず、その責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

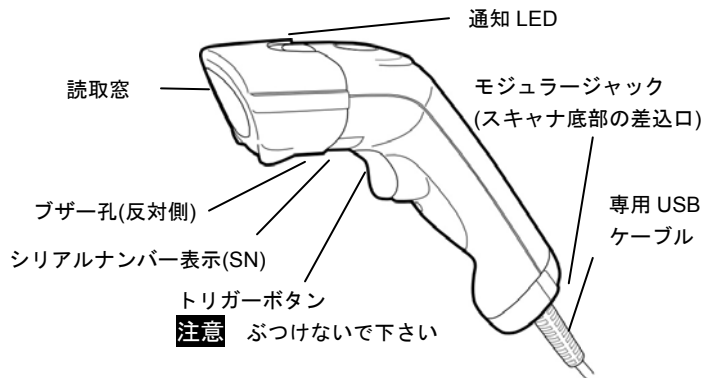
読取光の注意

本製品は LED を搭載し、読取光を照射します。読み取り窓を直接のぞき込まないで下さい。目がくらむ、めまいがするおそれがあります。

仕様の注意

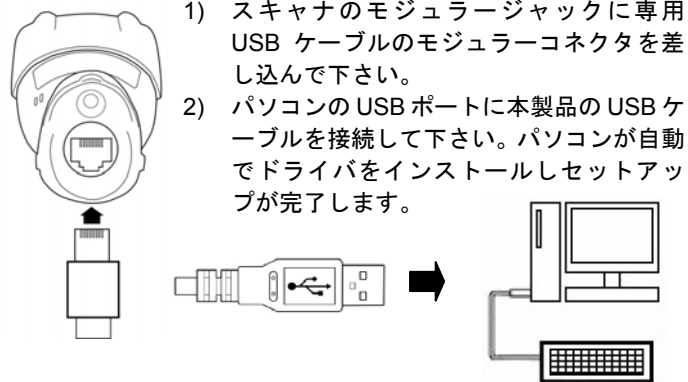
- 本製品はケーブル式のバーコードリーダーです。
- 本製品はパソコンの USB ポートに直接接続してください。
- 本製品は 2次元バーコードと 1次元バーコードを読み取ります。
- ◇英字、数字のバーコードデータをキーボードデータとして入力します。
- ◇2次元バーコードの日本語データ(漢字、かな、カナ、半角カナ)を入力するにはシリアル通信の技術が必要です。お客様にてご用意下さい。
- また、本製品を USB バーチャル COM に設定する必要があります。
- 本製品はすべての機器との接続を保証するものではありません。
- 本製品はすべてのバーコード読取を保証するものではありません。
- 製品の仕様、本書の内容については改良のため予告なく変更する場合があります。
- 本書に記載された他社製品名は各社の商標または商標登録です。
- 本書の一部または全部を無断で複製および転載することを禁じます。

1 各部の名称



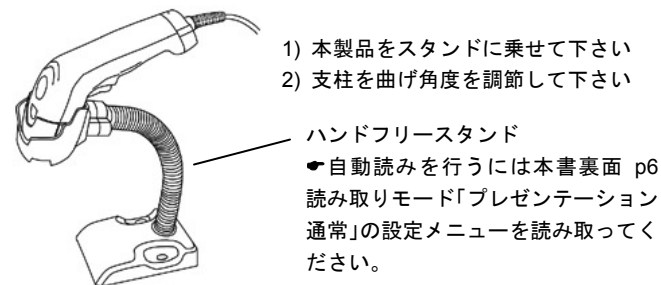
注意 ぶつけないで下さい

2 セットアップ - 初めて使うときに行うこと



- 1) スキャナのモジュラージャックに専用 USB ケーブルのモジュラーコネクタを差し込んで下さい。
- 2) パソコンの USB ポートに本製品の USB ケーブルを接続して下さい。パソコンが自動でドライバをインストールしセットアップが完了します。

■ハンドフリースタンド - 別売のオプションです



3 バーコードの読み取り方

トリガーボタンを押し、読取窓から出るエイマー（赤色光）をバーコードにかざすと読み取ります。

メモ スキャナを 5~6cm 以上離して読み取って下さい。



4 設定メニューを読み取って下さい

次のバーコードメニューを読み取って下さい。主な用途で使えるようになります。

日本キーボード配列(PC)



メモ この設定後はすぐ点灯しません。数秒お待ち下さい。

5 使い方

- 1) パソコンのソフト(Excel など)を立ち上げ、バーコード データを入力する場所にカーソルを合わせて下さい。
- 2) バーコードを 1 回読み取るごとに、データを転送します。

改行しないときは

→パソコンの言語バーに「あ 般」と表示していたら「あ」をクリックし[半角英数] (又は直接入力) を設定して下さい。詳しくは弊社ホームページ サポートを参照して下さい。

6 動作の設定

本製品は設定メニュー(本書裏面)を読み取ることで、動作を変更することができます。

◆詳しい設定は取扱説明書をお読み下さい。取扱説明書はホームページからダウンロードして下さい。

7 保証と修理

◆保証について

保証期間は 1 年間です。保証期間内に、正しい使用状態のもとで故障した場合、弊社に修理をご依頼いただくことで無償保証の適用を受けることができます。保証期間内であっても、次の場合は有償修理となります。誤った取り扱い、落下、災害、分解、改造など外的な原因による故障、消耗品(ケーブルなど)の交換。

◆修理について

故障と思われる症状が生じた場合、まず説明書をお読みいただき正しく設定・接続しているか確認して下さい。または弊社にお問い合わせ下さい。弊社ホームページ掲載の修理依頼書を印刷し必要事項をご記入の上、製品に添付し、送料はお客様ご負担の上、弊社にお送りください。

◆お問い合わせ先

<http://www.a-poc.co.jp/>

8 主な仕様

読取1次元 バーコード※1	Codabar(NW7), Code 39, Interleaved2of5 (ITF), JAN/EAN/UPC, Code 128,GS1-128,GS1 データバー,
読取2次元 バーコード	他 QR Code,Data Matrix,PDF417,GS1 合成シン ボル,他
スキャン エンジン※2	受光:CMOS イメージセンサ(640x480pix) 光源:白色 LED(照明) 赤色 LED(エイマー) スキャン速度:30 フレーム/秒 読取距離:50-250mm (Code 39,PCS0.9,細バー0.4mm) 読取角度:チルト 360° ,ピッチ±45° , スキュー±45° PCS:0.3 以上
電力	入力 DC 5V±5% 待機電流 (Vcc =5.0V) 0.5mA 以下、 動作電流 (Vcc =5.0V) 250mA 以下
インターフェース	USB HID,USB シリアル(USBCOM) ※3
通知	LED:緑(正読)、ブザー
動作温度/湿度	-10℃~40℃/5%-95%RH(結露なきこと)
周囲照度	100,000lux
衝撃	1.2m の高さからコンクリート面に自然落下後、 正常動作
重量	125g(ケーブル除く)
法令等	FCC class B / CE / RoHS
動作確認 OS※3	Windows10,Windows8.1,Windows7,Windows XP

※1:NW7の最小読取桁数は2桁です(1桁のNW7読取不可)。

※2:バーコードの品質に影響を受けるためすべての読み取りを保証するものではありません。

※3:すべての機器との接続動作を保証するものではありません。

9 設定メニュー

*印は出荷時の設定です。

■初期設定 (設定がわからなくなった時などに元に戻します)

初期設定



メモ 初期設定後はすぐ点灯しません。数秒お待ち下さい。

初期設定すると「英語キーボード配列」になります。

→再度、表面 p3「日本キーボード配列」を読み取って下さい。

■改行の設定 (読み取りデータの後に付けるキー)

*改行(Enter、CR)



タブ(Tab、HT)



なし



■ブザー音量の設定

*大



中



小



オフ



■GS1 データ編集設定(GS1-128,GS1 データバーなど)

AI をカッコ()付きで送信
(およびNW7 最小読取2桁)



そのまま送信 ※FNC1 削除
(およびNW7 最小読取2桁)



■読み取りモード

*マニュアルトリガー 通常



(トリガーを押して読み取り)

注意 自動点灯します。
近くのコードを読み取っ
てしまわないように注意
して下さい。

プレゼンテーション 通常



(自動で読み取り)

10 サンプルバーコード

メモ スキャナを 5~6cm 以上離して読み取って下さい。

Code 39



AB12

QR Code



QRsample12345

GS1 データバー限定型合成シンボル CC-A

※エイマーを2D側(上半分側)に当てると読みやすいです

(17)181200(10)A1234



(01)14512345678903

GS1-128

※長いコードはスキャナを離して下さい

※エイマーを上の方に当てると読みやすいです



(01)24512345678900(17)181200(30)10(10)A1234